

委員会視察報告 市民厚生委員会

11月14日から16日の3日間の日程で行政視察を行った。

兵庫県西宮市では、「安心生活創造事業」について調査を行った。国のモデル事業である同事業については、本市でも取り組んでいるところではあるが、今後の課題も見えてきていることから、他市の取組事例も参考にしたく調査した。



西宮市視察

滋賀県湖南市では、「湖南市の発達支援システム」について調査を行った。同市では、支援の

必要な人に対し、乳幼児期から学齢期、就労期までの縦の連携と教育・福祉・保健・就労・医療の横の連携によって支援を提供する独自の取組がなされていた。

愛知県高浜市では、①「窓口業務の民間委託」②「いきいき健康マイレージ」の2項目について調査を行った。同市では、平成7年に市を出資者として設立した株式会社各種業務を委託しており、市役所窓口サービスについては平成13年度から業務委託されていた。

「いきいき健康マイレージ」は、高齢者の健康増進や閉じこもり防止のための、ボランティア活動や健康づくり活動に対するポイント制度において、貯めたポイントを施設利用券などに交換できる制度となっていた。



委員会視察報告 総務文教委員会

平成23年11月16日から18日にかけて行政視察を行った。

大阪府高石市では「たかいしスクール・ニューディール」について調査を行った。学校施設耐震化率が全国ワースト1を、平成21年度に総額約41億円を予算化、2年間で耐震化100%を達成。併せて大規模改修や太陽光発電の設置、情報化整備等を行い、ハード面での教育環境の向上を図っている。本市での教育環境整備に大変参考になった。

大阪府貝塚市では「新採職員育成5ヶ年計画」と「業務改善運動」について調査を行った。「聞く力」と「話す力」を伸ばすことなど、コミュニケーション能力の向上、業務改善運動では現場の自主性、創造性の発揮などを目的に「アタックNo.1グランプリ」発表大会を実施するなど、市政運営にあたっていている。本市での必要性を感じた。

愛知県半田市では「総合型地域スポーツクラブ」について調査を行った。「だれでも・いつでも・どこでも・いつまでもスポーツに親しめるように」を理念に、中学校区に地域住民が主体的に運営するクラブを設立。1クラブでは、生徒も利用する複合施設を建設、指定管理者制度も導入しており、生涯スポーツ社会の実現に向け参考になった。



高石市視察

市議会(12月定例会)の評価

春日市議会運営委員会

市議会では、春日市議会基本条例に基づき、定例会ごとに議会活動の評価を行います。

今回市長から提案された議案18件が各委員会に付託されました。また、請願1件、意見書案3件及び決議案1件が提出されました。

各常任委員会での審査後、最終日の本会議で各委員長の報告があり、温水プールの指定管理者の指定期間について総務文教委員長へ質疑がなされ、採決が行われました。請願・意見書、決議については全員賛成で、その他の議案は一部賛成多数で可決されました。

一般質問は、14人が行い、特に「やよい」バス運行等について2人、防災対策について2人の議員から質問がありました。二日間にわたり質問や要望等があり活発に意見が交換されました。最終日に人事案件(副市長)が提案され、全員賛成で同意されました。

議会傍聴者は2日間で25人でした。

詳細は市議会ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。